



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月31日

上場会社名 アサガミ株式会社 上場取引所 東
コード番号 9311 URL <https://www.asagami.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村健一
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 秋山卓也 (TEL) 03-6880-2200
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	8,060	△0.1	320	116.9	397	71.8	127	—
2025年3月期第1四半期	8,067	△0.8	147	5.6	231	19.0	△24	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 207百万円(114.1%) 2025年3月期第1四半期 96百万円(72.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	89.82	—
2025年3月期第1四半期	△17.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	43,765	21,350	48.5
2025年3月期	44,249	21,313	47.9

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 21,220百万円 2025年3月期 21,183百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	120.00	120.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において3月31日又は9月30日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	15,857	△1.2	90	179.4	119	5.1	△283	△200.26
通期	37,815	△2.9	1,735	△10.0	1,748	△15.0	1,145	809.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	1,418,000株	2025年3月期	1,418,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	3,469株	2025年3月期	3,469株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	1,414,531株	2025年3月期1Q	1,414,579株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、訪日外国人の増加や労働力不足等を背景に、物価は高水準で推移し、企業の倒産件数も高止まりしました。今後も、米国の関税政策や中東紛争の影響等を注視する必要がありますが、依然として先行きは不透明な状況となっております。

物流業界では、ドライバーの有効求人倍率は若干低下したものの、他業種と比較すると依然として高く、燃料価格も高水準で推移していること等により、厳しい経営環境が続いております。不動産業界では、都心オフィスにおける空室率の低下が継続しております。印刷業界の婚礼分野では、婚姻件数の低調な推移が継続しております。新聞分野についても、発行部数の減少傾向は変わらず、依然として厳しい状況が続いております。

このような経営環境に対応すべく、当社グループは、原点である経営理念の「顧客に対する最高のサービス」、「適正利潤の追求」、「真に働きがいのある会社」に立ち返り、取り組みを行ってまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は8,060百万円（前年同四半期比0.1%減）、営業利益は320百万円（前年同四半期比116.9%増）、経常利益は397百万円（前年同四半期比71.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は127百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失24百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(物流事業)

当事業のうち、倉庫部門につきましては、主に物流センターの保管取扱量が減少したことにより売上高は468百万円（前年同四半期比0.2%減）となりました。

港湾フォワーディング部門につきましては、主に製鉄関連の作業量等が増加した一方、輸出スクラップ、輸入コイルの鋼材取扱量や国際情勢による影響から航空貨物の取扱量等が減少したことにより売上高は1,671百万円（前年同四半期比5.5%減）となりました。

運輸部門につきましては、主に建設機械や鉄筋鋼材の輸送量等が減少した一方、物流コスト上昇に伴う料金改定や国内の需要動向を受けた大径鋼管に係るクレーン作業量等が増加したことにより売上高は3,372百万円（前年同四半期比1.2%増）となりました。

この結果、当事業の売上高は5,512百万円（前年同四半期比1.1%減）、セグメント利益は外注コストの減少等により622百万円（前年同四半期比6.7%増）となりました。

(不動産事業)

当事業につきましては、賃料改定による増減はあったものの、前年同期並みに推移し売上高は879百万円（前年同四半期比0.0%減）、セグメント利益は451百万円（前年同四半期比2.9%減）となりました。

(印刷事業)

当事業につきましては、婚礼分野の市場縮小傾向の影響を受け、取引先の構成を見直したこと等により婚礼印刷の受注件数が減少した一方、新聞分野においては他社工場からの移管に伴う新聞印刷物の受託数増加ならびに料金改定等により売上高は1,931百万円（前年同四半期比1.0%増）、セグメント損失は婚礼印刷業における前期までに実施した事業構造改善の結果、人件費等の固定費が減少したことにより234百万円（前年同四半期は営業損失391百万円）となりました。

(その他)

当事業につきましては、建設工事関連の工事量増加等により、売上高は171百万円（前年同四半期比14.0%増）、セグメント利益は20百万円（前年同四半期比18.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べ483百万円減少し、43,765百万円となりました。これは主に、株価の変動等により投資有価証券が128百万円増加した一方、現金及び預金が490百万円、電子記録債権が150百万円、流動資産のその他に含まれる未収入金が189百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ521百万円減少し、22,414百万円となりました。これは主に、賞与額の確定に伴う振替等により流動負債のその他に含まれる未払費用が634百万円増加した一方、短期借入金が107百万円、賞与引当金が270百万円、流動負債のその他に含まれる未払金が162百万円、長期借入金が663百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ37百万円増加し、21,350百万円となり、自己資本比率は48.5%となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が80百万円増加した一方、配当金の支払等により利益剰余金が42百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想について、現時点においては、2025年5月15日発表の予想数値に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,084,076	6,593,567
受取手形、売掛金及び契約資産	3,530,172	3,578,944
電子記録債権	1,024,950	874,686
商品及び製品	31,238	31,076
仕掛品	2,822	15,255
原材料及び貯蔵品	688,448	722,826
その他	966,919	847,495
貸倒引当金	△629	△598
流動資産合計	13,327,998	12,663,254
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,954,944	4,837,078
機械装置及び運搬具（純額）	1,413,993	1,513,158
土地	16,611,297	16,611,297
その他（純額）	575,656	607,600
有形固定資産合計	23,555,892	23,569,135
無形固定資産		
借地権	1,107,626	1,107,626
その他	308,184	298,287
無形固定資産合計	1,415,810	1,405,914
投資その他の資産		
投資有価証券	2,894,090	3,022,877
長期貸付金	406,455	393,995
繰延税金資産	773,559	832,401
退職給付に係る資産	78,679	75,663
その他	1,813,345	1,819,013
貸倒引当金	△16,425	△16,717
投資その他の資産合計	5,949,704	6,127,233
固定資産合計	30,921,407	31,102,282
資産合計	44,249,406	43,765,536

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,314,794	2,270,935
電子記録債務	631,334	639,407
短期借入金	3,723,431	3,615,581
未払法人税等	425,543	390,848
賞与引当金	402,780	132,526
その他	1,948,556	2,542,426
流動負債合計	9,446,440	9,591,725
固定負債		
長期借入金	6,687,220	6,023,431
繰延税金負債	44,275	43,271
再評価に係る繰延税金負債	2,617,606	2,617,606
役員退職慰労引当金	1,541,294	1,525,076
退職給付に係る負債	1,494,012	1,493,202
長期預り金	772,322	781,841
その他	332,933	338,547
固定負債合計	13,489,665	12,822,976
負債合計	22,936,106	22,414,702
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,189,000	2,189,000
資本剰余金	32,425	32,425
利益剰余金	12,344,276	12,301,581
自己株式	△13,355	△13,355
株主資本合計	14,552,346	14,509,650
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,140,929	1,221,043
土地再評価差額金	5,498,481	5,498,481
退職給付に係る調整累計額	△8,621	△8,526
その他の包括利益累計額合計	6,630,789	6,710,998
非支配株主持分	130,164	130,184
純資産合計	21,313,300	21,350,834
負債純資産合計	44,249,406	43,765,536

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	8,067,140	8,060,153
売上原価	6,610,049	6,516,292
売上総利益	1,457,090	1,543,860
販売費及び一般管理費		
役員報酬	119,360	121,796
給料手当及び賞与	404,427	386,498
賞与引当金繰入額	41,714	40,059
退職給付費用	13,491	14,366
役員退職慰労引当金繰入額	14,222	18,781
貸倒引当金繰入額	—	261
その他	716,135	641,667
販売費及び一般管理費合計	1,309,352	1,223,430
営業利益	147,738	320,429
営業外収益		
受取利息	3,536	3,241
受取配当金	73,197	92,935
貸倒引当金戻入額	6,430	—
その他	21,971	12,699
営業外収益合計	105,135	108,876
営業外費用		
支払利息	20,159	27,984
その他	1,154	3,615
営業外費用合計	21,313	31,599
経常利益	231,560	397,707
特別利益		
固定資産売却益	14,746	12,037
特別利益合計	14,746	12,037
特別損失		
固定資産除却損	169	85
事業構造改善費用	360	—
特別損失合計	529	85
税金等調整前四半期純利益	245,777	409,658
法人税、住民税及び事業税	359,911	383,291
法人税等調整額	△89,852	△100,700
法人税等合計	270,059	282,590
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△24,281	127,068
非支配株主に帰属する四半期純利益	403	19
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△24,684	127,048

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△24,281	127,068
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	123,491	80,114
退職給付に係る調整額	△2,397	95
その他の包括利益合計	121,094	80,209
四半期包括利益	96,812	207,277
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	96,409	207,257
非支配株主に係る四半期包括利益	403	19

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	物流事業	不動産事業	印刷事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,570,684	479,644	1,912,653	7,962,983	104,156	8,067,140
セグメント間の内部売上高 又は振替高	913	399,678	511	401,102	46,410	447,513
計	5,571,597	879,322	1,913,164	8,364,085	150,567	8,514,653
セグメント利益又は損失(△)	583,574	465,134	△391,621	657,087	17,357	674,445

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ内の業務請負事業及び建築工事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	657,087
「その他」の区分の利益	17,357
セグメント間取引消去	14,276
全社費用(注)	△540,984
四半期連結損益計算書の営業利益	147,738

(注) 全社費用は、主に本社の管理部門に係る費用であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	物流事業	不動産事業	印刷事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,511,662	487,633	1,930,849	7,930,145	130,007	8,060,153
セグメント間の内部売上高 又は振替高	784	391,376	927	393,087	41,664	434,752
計	5,512,446	879,009	1,931,776	8,323,232	171,672	8,494,905
セグメント利益又は損失(△)	622,726	451,642	△234,810	839,558	20,613	860,172

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ内の業務請負事業及び建築工事事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	839,558
「その他」の区分の利益	20,613
セグメント間取引消去	21,120
全社費用(注)	△560,862
四半期連結損益計算書の営業利益	320,429

(注) 全社費用は、主に本社の管理部門に係る費用であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	357,615千円	326,359千円